

さらなる利便性向上のため、メンテナンス・調整中。 キーパープロショップ用「Web予約システム」運用開始は、 10月下旬(予定)となります。

Web予約システムは、7月中旬より、37店舗のキーパープロショップにて先行テスト運用を実施しています。現在、順調に予約が増えています。さらなるシステムの利便性向上のため、改善と開発を行っており、皆様にご提供できるのが10月下旬となる予定です。期待してお待ちいただいている店舗の皆様、今しばらくお待ちいただけますよう、お願い申し上げます。



SUPER GT 2021 ハイペースで上位を狙うも不運のクラッシュで10位フィニッシュ 第3戦:8/21(土)・22(日) 鈴鹿サーキット(三重県)



順延になっていた鈴鹿サーキットでの第3戦が行われた。不安定でまったく読めない気候の中、フリー走行。サクセスウエイトと燃料リストラクタ1ランクの影響でペースは上がらないものの、前戦(もてぎ)同様、セットアップがなかなか決まらずに予選に向けて不安が残る。

迎えた予選。雨の可能性もあり全車早めのコースイン、路面温度も想定より低いのでゆっくりとタイヤに熱を入れてタイムアタックに挑む。果敢にアタックをするが、タイヤが思うように機能せず、14番手でQ1進出を逃す。

決勝当日、路面温度が上がり、タイヤにとっては良いコンディションになったが、不安定な天候に変わりはない。予選からセットアップを見直し、ウォームアップ走行も7番手と好調の兆しが見えてきた。スタートドライバーはウォームアップ走行で好調の走りを見せた阪口晴南選手が担当。スタート直後、6周目にポールポジションからトップを走行していたNSXが

最終のシケインでクラッシュし火災が発生。このレース初めてのFCY(フルコースイエロー)、その後SC(セーフティカー)が導入され、回収作業が行われる。レース再開、13位に上がった#37はトップのマシンがいなくなったので12位にて追い続ける。阪口選手は18周目には10位までポジションを上げた。24周目にピットイン、ドライバーを平川亮選手に交代し再度追撃開始! 4位のNSXのペースが上がらず、11位の#37までが数珠つなぎの走行が続く。サクセスウエイトと燃料リストラクタの影響が大きく、苦しい展開の中、前を行くNSXに追突しフロント部分を損傷。しかし、気合で

最終ラップでNSXを抜き10位にポジションアップ!貴重な1ポイントを獲得した。

●ドライバーランキング&トータルポイント

順位	No.	ドライバー	ポイント
1	1	TEAM KUNIMITSU 山本 尚貴	51
2	1	TEAM KUNIMITSU 牧野 任祐	
3	14	TGR TEAM ENEOS ROOKIE 大嶋 和也/山下 健太	46
4	36	TGR TEAM au TOM'S 関口 雄飛/坪井 翔	42
5	17	Astemo REAL RACING 塚越 広大/ベルトランバゲット	40
6	3	NDDP RACING with B-MAX 平手 晃平/千代 勝正	40
7	37	TGR TEAM Keiper TOM'S 平川 亮/阪口 晴南	39

SUPER GT選手応援企画!

SUPER GTレーサーの愛車に、続々とEXキーパーを施工しています!!



レクサスIS
#39 DENSO KOBELCO SARD GR Supra
中山 雄一 選手
yuone_n



トヨタGRヤリス
#36 au TOM'S GR Supra
坪井 翔 選手
sho.tsuboi



レクサスRX
#38 ZENT CERUMO GR Supra
石浦 宏明 選手
hiroakiishiura



レクサスRX
#37 Keiper TOM'S GR Supra
平川 亮 選手
ryohirakawa 0307



レクサスRX
#19 WedsSport ADVAN GR Supra
国本 雄資 選手
yujikumimoto



トヨタGRヤリス
#14 ENEOS X PRIME GR Supra
山下 健太 選手
kentayamashita



レクサスES
#36 au TOM'S GR Supra
関口 雄飛 選手
yuhi_sekiguchi

今年より日本で活動をスタート! TEAM TOM'Sジュリアーノ・アレジ選手の 愛車にもEXキーパーを施工!



今年の2月からこの車に乗っています。今住んでいる御殿場から自分で運転して、東京やサーキットへ行っています。走行距離は1.5万kmだから結構走っていますね。日本の自動車はコンパクトだけど、中は広くとても快適だと思います。

普段は外に駐車して

るから、雨が降った後などは汚れが気になって洗っていたけど、EXキーパーしたからもう問題ないね!この車には、はじめてコーティングをしましたが、触るとすべすべ、すごくキレイでピカピカになって最高!雨が降ると汚れが落ちるのを体験するのが楽しみです。

ヨーロッパにはコーティングという発想がありません。砂まじりの雨が降ったり、道路も汚れていて、1週間し

たらすぐ汚れちゃって洗わなきゃいけない。それ以上洗わないと、汚れが取れなくなることもあります。ヨーロッパにコーティングがあったら絶対やるのになあ。ビジネスチャンスはあると思います。

日本に拠点を移して感じることは、日本の車はすごくキレイだということ。道路もとてもキレイだし、人はとても親切で、各国の料理が食べられてしかも美味しい。そして日本のレースに対するパッションは素晴らしいです。今年、全日本スーパーフォーミュラライツに出場した時にそう感じました。



良いエネルギーを感じています。そのパワーをもらいながら、ステップアップし続けて、日本でキャリアを積んでいきたいと思っています。



ジュリアーノ・アレジ(Giuliano Alesi)
1999年9月20日、元F1ドライバーで実業家の父、ジャン・アレジと女優でモデルの母、後藤久美子の間にフランス・アヴィニョンで生まれる。2013年から本格的なカートキャリアをスタートさせ、GP3シリーズ、FIA-F2参戦を経て2021年日本へ拠点を移す。3月、中嶋一貴選手の代役として参戦したスーパーフォーミュラ第3戦で見事初優勝を果たした。